

各位

上場会社名 株式会社 妙徳
 代表者 代表取締役社長 中森俊雄
 (コード番号 6265)
 問合せ先責任者 常務取締役 吉田清輝
 (TEL 03-3759-1491)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2011年2月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,996	640	637	374	46.69
今回修正予想(B)	2,700	502	511	295	37.68
増減額(B-A)	△295	△137	△126	△78	
増減率(%)	△9.9	△21.5	△19.9	△21.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	2,326	578	564	310	38.75

平成23年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,789	540	537	295	36.87
今回修正予想(B)	2,511	436	532	319	40.66
増減額(B-A)	△277	△103	△5	23	
増減率(%)	△10.0	△19.2	△0.9	8.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	2,180	501	506	278	34.73

(注) 上記ご参考として記載いたしました平成22年12月期は決算期変更により、平成22年4月1日から平成22年12月31日までの9ヶ月間の変則決算となっております。

修正の理由

1. 連結業績修正の主な要因

前回業績予想公表時には、当社製品の主要なユーザーである国内外の半導体製造装置業界の需要が堅調に推移し、同業界への販売増加による操業度向上及びそれに伴う製造部門のコストダウン効果により、当社連結業績は堅調に推移するものと見込んでおりました。

しかし、期の後半に入り、日本、韓国及び台湾における同業界の需要が急速に減少していることから、通期売上高及び営業利益は当初予想を下回る見込みであります。

2. 個別業績修正の主な理由

通期売上高及び営業利益の主な要因は、上記連結業績修正要因と同様であります。なお、営業外収益に連結子会社からの受取配当金を計上しており、経常利益並びに当期純利益では前回予想との差異が縮小されております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績などは、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上